



2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2024年11月14日

上場会社名 株式会社イクヨ

上場取引所 東

コード番号 7273 URL <https://www.ikuyo194.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 孫 峰

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理統括部長 (氏名) 米山 憲明

TEL 046-285-1800

半期報告書提出予定日 2024年11月14日

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年4月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	8,288	2.3	54		44		16	85.5
2024年3月期中間期	8,106	26.1	154	35.2	138	14.2	113	56.6

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 213百万円 (54.4%) 2024年3月期中間期 467百万円 (69.1%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	10.83	
2024年3月期中間期	74.76	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	15,030	6,212	41.0
2024年3月期	15,481	6,044	38.8

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 6,168百万円 2024年3月期 6,004百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		30.00	30.00
2025年3月期		0.00			
2025年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,101	1.4	167	76.5	155	78.1	142	70.9	93.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1 社 (社名) 株式会社イクヨトレーディング、除外 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	1,538,500 株	2024年3月期	1,538,500 株
-------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2025年3月期中間期	15,313 株	2024年3月期	15,263 株
-------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	1,523,195 株	2024年3月期中間期	1,523,237 株
-------------	-------------	-------------	-------------

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、経済活動の正常化、雇用・所得環境の改善等により緩やかな回復基調となりました。一方で、急速な為替変動、物流コストや人件費の高騰に伴う物価高の影響などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、国内の各完成車メーカーの部品供給改善等に伴う生産の回復、また物価高を反映した製品の価格改定等により、売上高は堅調に推移しました。各利益につきましては、原材料、副資材、電力価格の高騰などの影響によりコストは増加傾向にあるものの、売上高の増加、また合理化による経費節減により、当初見込みから営業損益、経常損益はマイナス幅を縮小、親会社株主に帰属する中間純損益はプラスとなりました。

この結果、当中間連結会計期間における売上高は8,288百万円（前年同期比2.3%増加）、営業損失54百万円（前中間連結会計期間は営業利益154百万円）、経常損失44百万円（前中間連結会計期間は経常利益138百万円）、親会社株主に帰属する中間純利益16百万円（前年同期比85.5%減少）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当中間連結会計期間末における流動資産は6,142百万円となり、前連結会計年度末に比べ426百万円減少しました。主な内訳は、現金及び預金600百万円、受取手形及び売掛金177百万円が減少したこと等によるものです。有形固定資産は7,915百万円となり、前連結会計年度末に比べ30百万円減少しました。主な内訳は、金型の除却によるものです。投資その他の資産は437百万円となり、前連結会計年度末に比べ23百万円減少しました。主な内訳は、投資有価証券25百万円が減少したこと等によるものです。

この結果、資産合計は15,030百万円となり、前連結会計年度末に比べ450百万円減少しました。

（負債）

当中間連結会計期間末における流動負債は6,393百万円となり、前連結会計年度末に比べ295百万円減少しました。主な内訳は、支払手形及び買掛金610百万円、設備関係支払手形106百万円が減少したこと等によるものです。固定負債は2,425百万円となり、前連結会計年度末に比べ322百万円減少しました。主な内訳は、長期借入金265百万円が減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は8,818百万円となり、前連結会計年度末に比べ618百万円減少しました。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産は6,212百万円となり、前連結会計年度末に比べ167百万円増加しました。主な内訳は配当金の支払により45百万円減少し、親会社株主に帰属する中間純利益16百万円計上したことにより、利益剰余金29百万円が減少、為替換算調整勘定209百万円が増加したこと等によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期における、通期の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定いたしました。詳細につきましては、本日（2024年11月14日）公表いたしました「2025年3月期 第2四半期（中間期）連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,670,220	1,069,855
受取手形及び売掛金	2,969,425	2,791,539
電子記録債権	546,835	592,519
商品及び製品	185,070	225,958
仕掛品	516,921	711,315
原材料及び貯蔵品	470,927	473,543
その他	209,514	277,559
流動資産合計	6,568,914	6,142,291
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,656,814	6,785,920
減価償却累計額	△4,529,923	△4,600,686
建物及び構築物（純額）	2,126,891	2,185,234
機械装置及び運搬具	5,064,380	5,353,520
減価償却累計額	△3,371,249	△3,602,703
機械装置及び運搬具（純額）	1,693,130	1,750,817
工具、器具及び備品	29,736,340	29,680,025
減価償却累計額	△27,188,131	△27,478,109
工具、器具及び備品（純額）	2,548,208	2,201,916
土地	1,287,158	1,287,158
リース資産	6,333	32,133
減価償却累計額	△6,333	△6,763
リース資産（純額）	0	25,370
建設仮勘定	291,343	465,398
有形固定資産合計	7,946,732	7,915,894
無形固定資産	505,142	534,881
投資その他の資産	460,552	437,406
固定資産合計	8,912,427	8,888,182
資産合計	15,481,342	15,030,473

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,667,646	3,057,126
短期借入金	840,000	840,000
1年内返済予定の長期借入金	830,000	830,000
未払法人税等	79,435	13,502
賞与引当金	85,390	82,233
前受金	171,198	401,367
設備関係支払手形	512,141	405,936
その他	502,965	762,847
流動負債合計	6,688,779	6,393,014
固定負債		
長期借入金	2,020,000	1,755,000
退職給付に係る負債	727,598	647,922
その他	-	22,231
固定負債合計	2,747,598	2,425,153
負債合計	9,436,377	8,818,168
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,298,010	2,298,010
資本剰余金	23,067	23,067
利益剰余金	3,415,165	3,385,958
自己株式	△27,057	△27,163
株主資本合計	5,709,185	5,679,872
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	151,529	132,187
為替換算調整勘定	105,696	314,950
退職給付に係る調整累計額	38,350	41,777
その他の包括利益累計額合計	295,576	488,915
非支配株主持分	40,203	43,516
純資産合計	6,044,964	6,212,305
負債純資産合計	15,481,342	15,030,473

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	8,106,372	8,288,899
売上原価	7,144,058	7,440,635
売上総利益	962,313	848,264
販売費及び一般管理費	807,367	902,648
営業利益又は営業損失(△)	154,946	△54,384
営業外収益		
受取利息	7,407	8,028
受取保険金	-	5,000
受取配当金	6,054	6,514
為替差益	268	-
その他	4,436	2,722
営業外収益合計	18,167	22,265
営業外費用		
支払利息	7,854	11,293
為替差損	-	104
コミットメントフィー	737	635
シンジケートローン手数料	25,000	-
その他	684	634
営業外費用合計	34,276	12,668
経常利益又は経常損失(△)	138,837	△44,786
特別利益		
固定資産売却益	1,575	8,106
補助金収入	-	55,911
投資有価証券売却益	3,240	-
特別利益合計	4,815	64,017
特別損失		
固定資産除売却損	-	3,800
特別損失合計	-	3,800
税金等調整前中間純利益	143,653	15,430
法人税等	29,755	△1,917
中間純利益	113,897	17,348
非支配株主に帰属する中間純利益	25	857
親会社株主に帰属する中間純利益	113,872	16,490

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	113,897	17,348
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,638	△19,342
為替換算調整勘定	322,020	211,710
退職給付に係る調整額	4,271	3,427
その他の包括利益合計	353,930	195,795
中間包括利益	467,828	213,143
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	464,066	209,830
非支配株主に係る中間包括利益	3,761	3,313

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	143,653	15,430
減価償却費	660,634	969,472
賞与引当金の増減額（△は減少）	-	△3,156
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△10,632	△80,748
固定資産除売却損益（△は益）	△1,575	△8,106
固定資産除却損	-	3,800
受取利息及び受取配当金	△13,462	△14,542
補助金収入	-	△55,911
支払利息	7,854	11,293
シンジケートローン手数料	25,000	-
投資有価証券売却損益（△は益）	△3,240	-
売上債権の増減額（△は増加）	△347,539	179,525
未収入金の増減額（△は増加）	94,044	13,979
棚卸資産の増減額（△は増加）	△189,066	△213,565
仕入債務の増減額（△は減少）	609,920	△637,771
未払金の増減額（△は減少）	63,525	156,412
前受金の増減額（△は減少）	144,457	219,533
未払消費税等の増減額（△は減少）	△19,873	37,382
その他	29,018	80,880
小計	1,192,718	673,905
利息及び配当金の受取額	13,462	14,542
利息の支払額	△7,704	△11,358
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△132,688	△50,743
補助金の受取額	-	55,911
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,065,787	682,257
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,118,245	△1,000,903
有形固定資産の売却による収入	3,151	12,543
無形固定資産の取得による支出	△30,670	△4,427
投資有価証券の取得による支出	△519	△615
投資有価証券の売却による収入	6,100	-
貸付けによる支出	△2,116	△2,377
貸付金の回収による収入	963	3,122
その他	101	△450
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,141,236	△993,108
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	200,000	-
長期借入金の返済による支出	△365,000	△265,000
短期借入金の純増減額（△は減少）	420,000	-
シンジケートローン手数料の支払額	△25,000	-
配当金の支払額	△30,464	△45,697
その他	-	△579
財務活動によるキャッシュ・フロー	199,535	△311,276
現金及び現金同等物に係る換算差額	42,467	21,762
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	166,554	△600,365
現金及び現金同等物の期首残高	1,349,320	1,670,220
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,515,874	1,069,855

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

連結の範囲の重要な変更

株式会社イクヨトレーディングを設立し、当中間連結会計期間より、連結の範囲に含めております。

(会計方針の変更)

〔「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用〕

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い、および「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表および連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表および前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

当社は、自動車部品事業を単一のセグメントとして運営しており、これ以外に報告セグメントがないため、記載を省略しています。

I 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他 (注)	合計
	自動車部品	計		
売上高				
外部顧客への売上高	8,238,899	8,238,899	50,000	8,288,899
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	8,238,899	8,238,899	50,000	8,288,899
セグメント利益又は損失(△)	△55,658	△55,658	1,274	△54,384

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは従来、「自動車部品」事業の単一セグメントとしておりましたが、当中間連結会計期間より新規事業に取り組むことを目的とした子会社を設立したことに伴い、新たに「その他」の区分としてセグメント情報を開示しております。